



公園愛護会キャラクター
あいごぼん

花籠公園愛護会

堆肥置き場づくり

完成!



スタート



大きな花壇で四季折々の
花が楽しめます



参加された花籠公園愛護会の皆さん



集合して挨拶と作業説明



水を掛けながら踏んで完成

花籠公園愛護会では、地域緑の街づくりの一環として、花壇づくりを力を入れるために堆肥置き場を設置しました。

環境創造局公園緑地維持課支援班の指導のもと、板のすず落としから始め、電動ドライバーでのネジ止め、吹付塗料を使っての名入れまで愛護会で進めました。

貯めておいた落ち葉を入れ、水をかけて踏む、この作業を繰り返して完成です。

2~3カ月ごとに上下をひっくり返す作業を続けて、10カ月ほどで堆肥が出来上がります。

堆肥が出来上がって、次の落ち葉を入れるまでに間をあけて、板を乾かすと板が腐りにくいことも教わりました。

四季折々の花を植えている大きな花壇を維持するのに、この堆肥が多いに役立つでしょう。



最初に板のすずを落とします



ごみや枝、草を取り除きます



電動ドライバーで板をネジ止めします



貯めておいた落ち葉を入れます



塗料を吹き付けて名入れします



補強のL字アングルも
ネジ止めします